



すずしろ

～開拓・発展・完成～

7月 第6号

平成26年7月1日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀 昭

1センチでもいいから前へ進む！

World Cup にちなんで

日本時間6月13日に開幕したワールドカップブラジル大会。普段はあまりサッカー観戦をしない人も、眠い目をこすりながら一次リーグの日本の試合を応援した人も多かったのではないのでしょうか。

残念ながらザックジャパンは一次リーグ敗退が決まりましたが、この間、日本から親善大使として三浦知良選手がブラジルに渡りました。

知っている人もいるかと思いますが、三浦選手は31年前、当時15歳で単身ブラジルに渡りプロ選手を目指しました。この時代、日本人がプロサッカー選手として海外で活躍する姿など皆無でしたが、あきらめることなくチャンスを探し、現在もブラジルで成功した唯一の日本人選手であり、世界各国のサッカークラブを渡り歩いた日本人選手の先駆けでもあります。また、Jリーグの初代MVP受賞者でありアジア最優秀選手賞も受賞しています。

しかし、日本代表としては恵まれず、国際Aマッチ日本人最多の55得点をあげているにもかかわらず、ワールドカップ本大会には一度も出場していません。特に、1998年フランス大会直前の合宿で本大会出場メンバーの最終選考から漏れ、苦渋の帰国をした経験も持っています。

こうした経験をもつ三浦選手は、ある新聞の連載記事の中で、次のようなことを述べています。

(中略)サッカーでは納得できないことも起こる。判定一つに文句を付ける選手も最近は多い。主張することはいい。

でも「なぜこうなるんだ」と文句を言いつつも走らなきゃ。「なぜこうなんだ」と不満に終始し、放棄するようならプロとして終わりだ。

17歳の頃、ブラジルで悩んでいた僕は諭されたものだ。「僕はいつだって考えている」「考えるだけで止まっている人間はたくさんいる。お前もそうだ。考え、悩め。でも前に出る。」

失敗して、人生のレールを踏み外すこともある。その時も、フラフラでいいから止まるな。「一気に100メートル進まなくていい。カズ、1センチでいいから前へ進むんだ。考えるだけではだめだ。」今も心に残る。

過去の実績なんてものはどこかへしまつて、今を歩む。150点以上ゴールしたのは昔の話、今の僕にはどうでもいいんだ。仮にFW(フォワード)経験のない監督が僕にシュートに関して指示をしたとする。「シュートで教わることはない」と考えるようでは伸びない。耳を傾け、プラスとなる何かを探すことだ。

学ばない者は人のせいにする。学びつつある者は自分のせいにする。学ぶということを知っている者は誰のせいにもしない。僕は学び続ける人間でいたい。

出典「やめないよ」三浦知良 新潮新書

三浦選手は47歳。現在も20代の若手選手と同じ練習メニューをこなし、現役Jリーガーとして最年長記録を更新中。

Jリーグ発足時から現役としてプレーを続ける唯一の選手でもあります。



保健体育科 水泳指導始まる

すでにご案内のとおり6月23日(月)から保健体育科の授業で水泳指導が始まりました。安全面については、管理職も参加して事前の施設点検等を実施いたしました。

安全面に配慮した指導を徹底するためにも、ご家庭での健康管理をよろしく願いいたします。また、体調不良等による見学については体育着を着ることになっています。状況によっては、水泳の代わりに運動させる場合もあります。忘れ物がないように併せて指導をお願いいたします。



第2学年 校外学習<鎌倉>

6月27日(金)第2学年の校外学習を鎌倉で実施しました。

学級委員会を中心に昨年度1年次の校外学習の反省を生かし、「いざ鎌倉 フルパワーでenjoyしよう!」をスローガンに、班でルールを守り協力し合って、みんなが「楽しかった」と言える校外学習にしようと準備を進めました。事前学習では各自がテーマをもって鎌倉について調べ学習を行い、新聞形式で資料を作成、学級で報告会を行いました。



当日は梅雨の中休みというのか、過ごしやすい天候でした。各班とも氷川台から全行程班活動を開始し、横浜を経由して北鎌倉又は鎌倉駅から計画に従って行動を開始しました。事故等の影響で電車が遅れた、道に迷った、予定していたレストランが混雑して入れない、店がなくなっていた、など予期せぬ出来事が起こった班もありましたが、本部の先生方と連絡し合い臨機応変に考え、判断し、行動できていたと思います。一部、残念な行動もあったようですが、全員無事に、ほぼ予定時間内に氷川台に戻ってくることができました。反省すべき点はしっかりと反省し、今後の活動で挽回してほしいと思います。

HPにも写真をupしています。ご覧ください。



☆部活動大会結果

◎陸上部「東京都中学校地域別陸上競技大会」

小久保友寿(3B) 200m 第5位
西原 汰一(3A) 400m 第2位
砲丸投げ 第5位
神谷 尚紀(3C) 四種競技 第8位
松下明香里(3A) 1500m 第1位
森田 未夢(3A) 走高跳 第2位
四種競技 第8位
室井 戸絵(3B) 200m 出場
男子400mリレー 45秒61
女子400mリレー 53秒91

◎剣道部「夏季総合体育大会」

団体戦 男子…2回戦敗退
女子…予選リーグ敗退
個人戦 男子2名…1回戦敗退
女子1名…1回戦敗退

◎野球部「夏季総合体育大会」

1回戦敗退

◎バスケットボール部「夏季総合体育大会」

男子…2回戦敗退 女子…1回戦敗退

※サッカー部、バレー部は、まだ勝ち進んでいます。次号でお知らせします。